

2009年5月14日

各 位

日本全薬工業株式会社
日本バイオリジカルズ株式会社

日本バイオリジカルズ株式会社の系列化について

日本全薬工業株式会社（代表取締役会長：福井邦頭、代表取締役社長：高野恵一 / 本社：福島県郡山市、以下「ゼノアック」）は、2009年4月30日付けで、日本バイオリジカルズ株式会社（会長：所源亮 / 本社：栃木県宇都宮市、以下「NBI」）の株式を譲り受け、ゼノアックの系列会社として迎え入れることとなりましたので、お知らせいたします。

記

ゼノアックは、社会的使命を意図した経営理念である“動物が人間にもたらす恵みを豊かにすること、その動物のためになること、私たちは常に動物の価値を高め、社会の幸せに貢献します”を掲げ、牛・豚・鶏などの産業動物用から、犬・猫などのコンパニオン・アニマル用まであらゆるニーズに対応するため、400種類以上の製品ラインナップを有しています。

養鶏営業部門（AB事業部）においては、1999年に、国内メーカーとして初めて直販体制を構築し、メリアル社の養鶏向けワクチンの販売を開始しました。更に、レイヤー向けワクチンのラインナップを拡充する方針から、2004年2月に、NBIと業務提携を結びました。鶏用ワクチン分野ではじめて“細菌性の生ワクチン”となった「MG生ワクチン(NBI)」や2006年発売の「MS生ワクチン(NBI)」などの主力ブランドを軸に、事業基盤の拡充・強化を図っております。

このたび両社は、単なる業務提携から更なる相乗的発展を目指し、NBIをゼノアックの“系列会社”にすることに合意しました。両社のノウハウと資源を共有することで、研究開発から販売までのスピードアップを追求致します。同時に、従来以上に質の高いサービスの提供を図って参ります。動物薬業界のリーディングカンパニーとして、日本そして世界の養鶏産業に貢献すべく邁進してゆく所存です。

今後の展開

1. NBIのブランドは継続し、今後もNBIの製品としてお客様に提供していきます。
2. イノベーティブな新製品の開発に向け両社の開発力を集結します。また、より質の高いサービスの提供を目指して営業体制の強化を図ります。
3. NBI/ゼノアック技術委員会が主催する各種シンポジウムや勉強会、コンサルティング活動等は今後も継続していきます。

[ゼノアック 会社概要] 2009年4月現在

- 名称 日本全薬工業株式会社 [企業ブランド名：ZENOAQ (ゼノアック)]
 - 所在地 〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1番地の1
- TEL 024-945-2300 (代表) FAX 024-945-2394
- URL <http://www.zenoaq.jp/>
- 設立 1946年(昭和21年)5月
 - 資本金 1億7,000万円
 - 代表者 代表取締役会長：福井邦顕 代表取締役社長：高野恵一
 - 事業内容 医薬品(主に獣医用)ならびに動物用医薬品の開発・製造・輸入・販売
 - 従業員数 718名
 - 売上高 250億円(平成20年度販売高)
 - 主な販売先 畜産関係団体、家畜診療所、小動物病院、各種畜産農家および畜産農場
 - 主な提携先 メリアル・ジャパン、P&G、デラバル株式会社、日本イーライリリー、ヤシマ産業、東洋電化工業(株)、インターベットのシエリングプラウアニマルヘルス、DSM ニュートリションジャパン、アイデックスラボラトリーズ
 - 事業拠点 本社工場、中国工場(天津全薬動物保健品有限公司)、中央研究所、臨床研究牧場、全国に4箇所の物流センター、全国に41箇所の直販拠点

ゼノアックは、動物用医薬品の開発から製造さらに輸入、仕入れ、販売までを一貫して行っているリーディングカンパニーです。社会的使命を意図した経営理念、“動物が人間にもたらす恵みを豊かにすること、その動物のためになること、私たちは常に動物の価値を高め、社会の幸に貢献します”を掲げ、牛・豚・鶏などの産業動物用から、犬・猫などのコンパニオン・アニマル用まであらゆるニーズに対応するため、400種類以上の製品ラインナップを有しています。

[NBI 会社概要] 2009年4月現在

- 名称 日本バイオロジカルズ株式会社 [企業ブランド名：NBI]
 - 所在地 [本社] 〒320-0041 栃木県宇都宮市松原1-2-9
[東京事務所] 〒107-0061 東京都港区北青山一丁目5番12号5F
- TEL 03-3478-2870 (代表) FAX 03-3478-7367
- URL <http://www.nbi.ne.jp/>
- 設立 1993年3月25日
 - 資本金 21,000万円
 - 代表者 会長 所 源亮
 - 事業内容 動物用医薬品(主に鶏用ワクチン)の開発・輸入
 - 従業員数 11名
 - 売上高 5.7億円(平成20年度販売高)
 - 主な提携先 バイオプロパティーズ、イゾ、シンバイオティクス、MVP(マレーシア)、アビメックス

NBI は、少数精鋭を貫き、スピーディーな判断のできる、徹底した効率化とベンチャー精神を追求する企業として、鶏用ワクチン分野で急成長を遂げました。業界一の販売高「MG 生ワクチン(NBI)」や「MS 生ワクチン(NBI)」などの主力ブランドがあり、日本で初めて細菌の生ワクチン化を可能にした伝統を守り、「鶏に優しいワクチンを提供する」という思想のもと、“生” ワクチンに特化したハイレベルな開発を行っています。また、技術・マネジメントに関するシンポジウムを開催するなど、産業貢献プロジェクトも展開しています。

【代表者プロフィール】

日本全薬工業株式会社 代表取締役会長

福井 邦頭

1944 年 8 月 19 日生まれ。64 歳。福島県郡山市出身。1967 年に東京薬科大学を卒業、1972 年に京都大学大学院薬学研究科博士課程を修了後、日本全薬工業に入社。1973 年 9 月より 1 年間、英国ケンブリッジ ARC 動物生理学研究所に研究員として在籍。1988 年に取締役社長、1998 年に代表取締役社長へ就任。2009 年には、代表取締役会長となる。

日本全薬工業株式会社 代表取締役社長

高野 恵一 (たかの けいいち)

1953 年 2 月 5 日生まれ。56 歳。福島県南相馬市出身。1976 年に東北大学農学部を卒業後、同年に、日本全薬工業に入社。営業畑を中心に全国各地で勤務し、1990 年 1 月より約 2 年間、ビジネス研修のため渡米。1999 年にはエイビアンビジネス事業部部長 (AB 事業部) に就任し、その後、スワインビジネス (SB) とエイビアンビジネス (AB) の 2 事業部の本部長 (SA 事業本部長) となる。2007 年には専務取締役となり、2009 年に代表取締役社長に就任。

日本バイオリジカルズ株式会社 会長

所 源亮 (ところ げんすけ)

1949 年 2 月 22 日生まれ。60 歳。東京都大田区出身。1972 年に一橋大学経済学部を卒業後、世界最大の種子会社パイオニアハイブレットインターナショナルに 10 年間在籍。国際部取締役営業本部長としてアジア、欧州、中南米における同社の種子ビジネスを拡大させる。その後、バイオ製品・農業製品の国内メーカー、ゲンコーポレーションの社長を経て、1993 年に日本バイオリジカルズ(株)を創業し代表取締役に就任。このほか、一橋大学特任教授、アリジェン製薬(株)社長などを兼務する。

医薬品、植物及び動物の遺伝子、ワクチン、食糧などの分野における創業、ジョイントベンチャー、ライセンス交渉及びリストラクチャリングに多くの実績を持つ。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

日本全薬工業株式会社 AB 事業部 佐藤、塚田 TEL:024-945-2322 FAX:024-946-5630

日本バイオリジカルズ株式会社 保坂 TEL: 03-3478-2870 FAX: 03-3478-7367